

平成 24 年度

SEASON 2

平成 24 年 9 月 13 日



全校児童数  
293 名

創立 42 年

9 月 13 日 現在

永盛小 学校だより

**永遠の杜** (とわのもり) No. 20  
夢・友情・努力

文責：校長 松本 学



昼間の暑さとは反対に、夜は過ごしやすく、ちょっぴり肌寒い感じがします。虫の声も大きく鳴り響くようになり、来たるべき秋の風情を感じる今日この頃です。しばらくは、この暑さも続くようなので、水分補給・十分な栄養・休息など指導が必要です。

### 特設陸上始動！（指導者顔合わせ会）

暑い日が続きますが、10月11日（木）の郡山市小学校陸上競技交歓会へ向けての練習が開始されました。8月31日（金）のガイダンスから6年生全員と5年生の希望者（15名）が毎日、練習を続けています。朝練もあり、子どもたちはがんばっています。熱中症予防をしながら、まずは、基礎体力の向上に努めています。



【スポーツ飲料等のボトル】



【まずは、基礎練習】



【種目担当者との顔合わせ】

### 一斉ボランティア

9月10日（月）全校児童による校舎内の大掃除を行いました。全般（教室）と後半（割り当て箇所）にわけ、普段時間の関係でできない箇所を中心に行いました。1年生は、初めての大掃除でしたが、一生懸命に取り組みました。



【1年生の教室で】



【1年生の教室で】



【3年生の教室廊下で】

### 子ども安心安全パトロール隊

先日、「子ども安心安全パトロール隊」の方2名が永盛小学校にお出でになりました。主に、安積、柴宮地区を巡回しているそうです。下校時の不審者等による事故の防止が目的です。

下校時に玄関先でお子様を待つことも大切な事です。祖父母の皆様にもお伝え下さい。地域の目があることが事故の防止につながります。



【子ども安心安全パトロール隊】

### 「理科の自由研究」展

夏休みの課題であった「理科の自由研究」を1階職員室側廊下に展示しています。「いろいろな自然から課題を見つけ、それを解決する方法を考え、結果を導き、考察する」といった科学的な思考により、疑問を解決しています。この一連の過程で現代社会に大切な能力が養われていきます。「理科」の学力の大切さを今後、重視していきたいと思ひます。



## 閑話休題(蜂：特にキイロスズメバチに注意！)

例年今の時期になると、キイロスズメバチに刺された方が亡くなったり、重症になったりするニュースが報道されます。秋は、蜂にとって重要な季節です。女王蜂を育て子孫を繁殖させる大事な季節だからです。

今、蜂はとても敏感になっています。下記の諸注意をお子様とお話し合い下さい。



【キイロスズメバチ巣】



【キイロスズメバチ】

### ○ポイント【1】“巣に刺激を与えない”

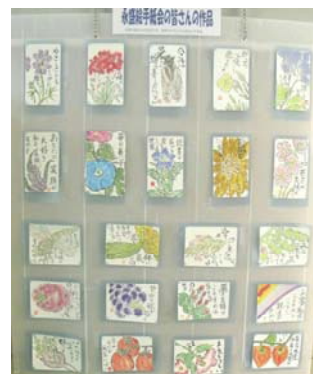
スズメバチが人を攻撃するのは「巣を刺激された」場合。大騒ぎをしたり、大声を立てたりすると攻撃の対象になる。巣に近づいたり、いたずらをしたりしないこと。

### ○ポイント【2】“ハチを振り払わない”

飛んできたハチを手で振り払うと、ハチは攻撃されたと判断し、反撃体勢に入る。巣から離れた場所では、何もしないかぎり人間を襲うことはない。

もし、学校でお子様がアシナガバチなどに刺されたら、アレルギー症状の恐れがありますので、保健室で簡易処置後、病院へ搬送することあります。

## 永盛絵手紙会様より「初秋の絵手紙」



## 小原田小学校生徒のボランティア活動

9月11日(火)放課後、小原田中学校生徒が20名、永盛小学校に来校し、ボランティア活動を行ってくれました。

清掃や児童クラブの児童の世話など一生懸命に行ってくれました。感謝いたします。

※9月11日(火)永盛絵手紙会様より初秋の題材の絵手紙が届きました。掛け替えをしていただき、すっかり気分は、「秋」です。いつもありがとうございます。

※9月29日(土)は、永盛地域公民館の「永盛文化の集い」で、絵手紙の体験コーナーがありますので、お子様をお連れで、是非体験してみてください。



【窓ガラス拭き】 【侵入したアメリカシロヒトリ処理】 【児童クラブ児童の看護】

### お願い：児童の服装

～学習に相応しい服装で～

※最近、特に女兒の「肩だしルック」「ながく伸ばした爪」「マニキュア」等、大人の服装をしてくる児童を見かけます。学習に専念できるようにご配慮をお願いいたします。ご家庭で楽しむようにご指導下さい。



【9月11日：校庭で】

昼休み時間、気温30℃、校庭では「鬼ごっこ」「ボール遊び」「ブランコ」で児童でいっぱいです。